

# 自彊前進

NO. 11 平成28年10月17日(月)  
新潟大学教育学部附属新潟中学校 学校だより

※ 自彊前進…自ら努め励み、前に進むこと(校歌3番の文言から)

## 温故知新Ⅱ ～旧校舎、生徒玄関の校章に寄せて～

副校長 津野 庄一郎



旧校舎の生徒玄関上にあった「校章」



生徒玄関内に設置された「校章」  
平成28年10月13日設置

どのくらい倉庫の隅で眠っていたのかわかりません。ですが第25回 昭和47年度卒業生一同の卒業記念品である校章が校内に取り付けられ、再び日の目を見ることになりました。この校章は、旭町旧校舎(医学部隣)の生徒玄関頭上に設置されていて、西大畑校舎(現在)移転の際に取り外されたものです。長年の風雪に耐え、重厚な質感といふし銀の輝きが附中の歴史を物語ります。

今皆さんが胸に付けている校章、私たちの先輩は、この校章にどんな願いや思いを込めていたのでしょうか?校章は、もともと当校の校旗にデザインされていたものです。入学式や卒業式の時にステージに掲げられる校旗が作られたのは、私が生まれる3年前、1957(昭和32年)の創立10周年記念の年です。当時の「学校日誌」4月10日の記載事項に「校旗樹立式」がこの日に行われたとあります。校歌に「清純潔白 われらの徽章 六花に結べる 誓いもかたく」とあるように、越後の雪の結晶を表し、その中央に中学校の「中」を配したものです。さらに歴史をさかのぼれば、この校章は、1948年(昭和23年)に生徒会章として定められていたもので、それが創立10周年記念を機に正式に校章として決まり、校旗のマーク及び帽章となったものだということです。ですから、皆さんの胸に付けている校章は、言うなれば附属新潟中創立以来、69年余の歴史を刻んできた生徒会の、「自主独立、協同」を求めてやまない象徴なのです。胸に付けている校章は、小さく目立ちませんが、そこに込められている思いや願いは深く、かけがえのないものです。

## 生徒の活躍紹介

- 岩手国体 少年女子硬式テニス  
3回戦進出 松山明日葉(3年)
- 中学生人権作文県大会(社会科)  
県人権擁護委員連合会長賞 高橋まりあ(3年)
- 新大全国競書大会(国語科書写)  
団体賞 新潟大学教育学部附属新潟中学校
- 平成28年度緑化ポスター(夏休みの自由課題)  
金賞 高野 真衣(1年)
- 第41回「ごはん お米とわたし」作文コンクール(社会科)  
最優秀賞(北陸農政局長賞) 荒川みのり(2年)  
入選 洪谷 祥太(2年)  
入選 副島 拓実(2年)  
入選 菊地 鼓子(2年)  
入選 坂下 美帆(2年)  
入選 五十嵐 希(2年)  
学校奨励賞 附属新潟中学校



緑化ポスター  
高野真衣さんの作品

## 附属新潟同窓会ホームページ開設

同窓会の皆さんのご尽力で、同窓会のホームページが開設されましたので紹介します。附属中のホームページから入れるようにしますし、次のURLから見ることもできますのでぜひご覧ください。

URL <http://fuzokungtdoso.jimdo.com/>



同窓会ホームページのトップページ